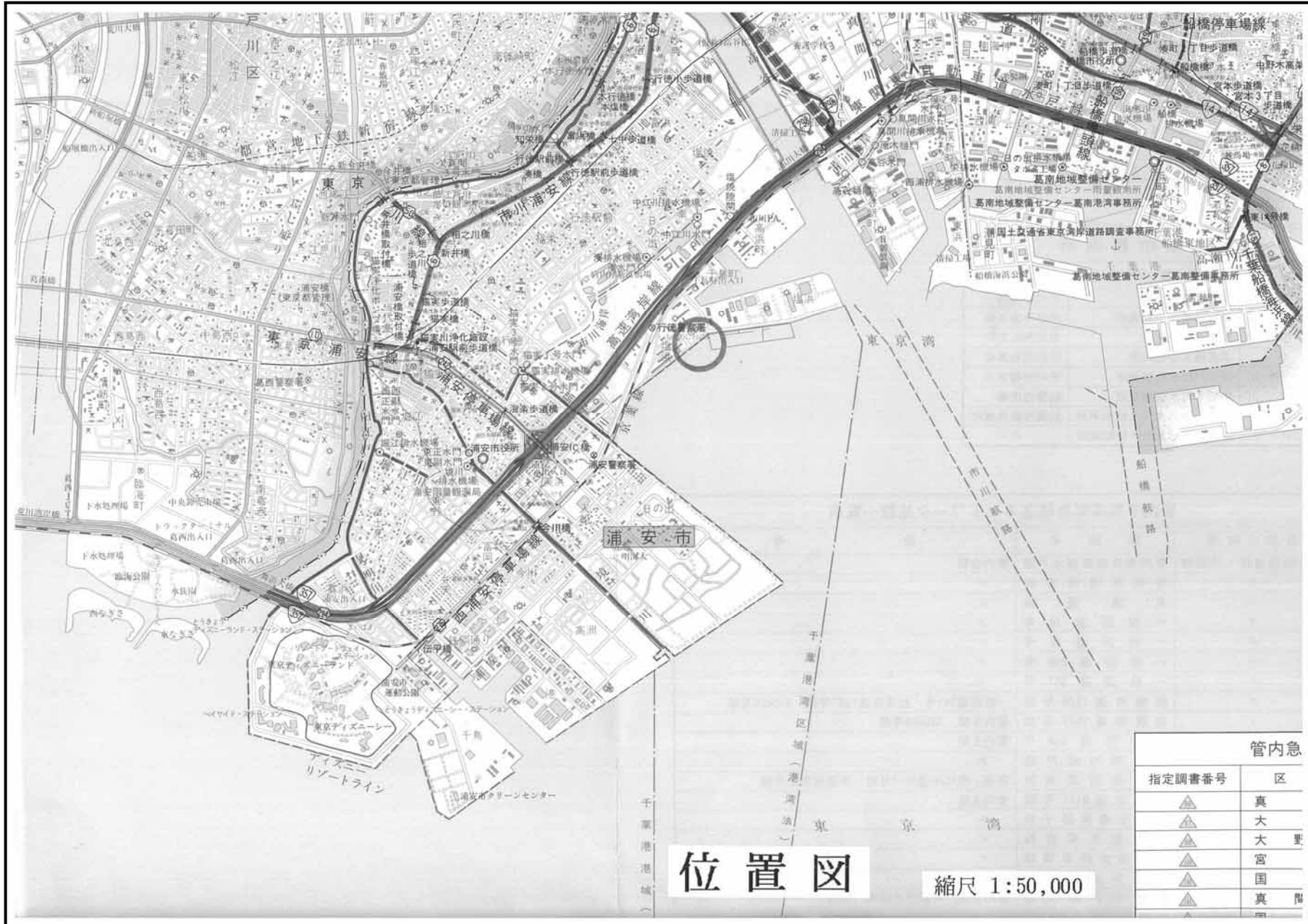
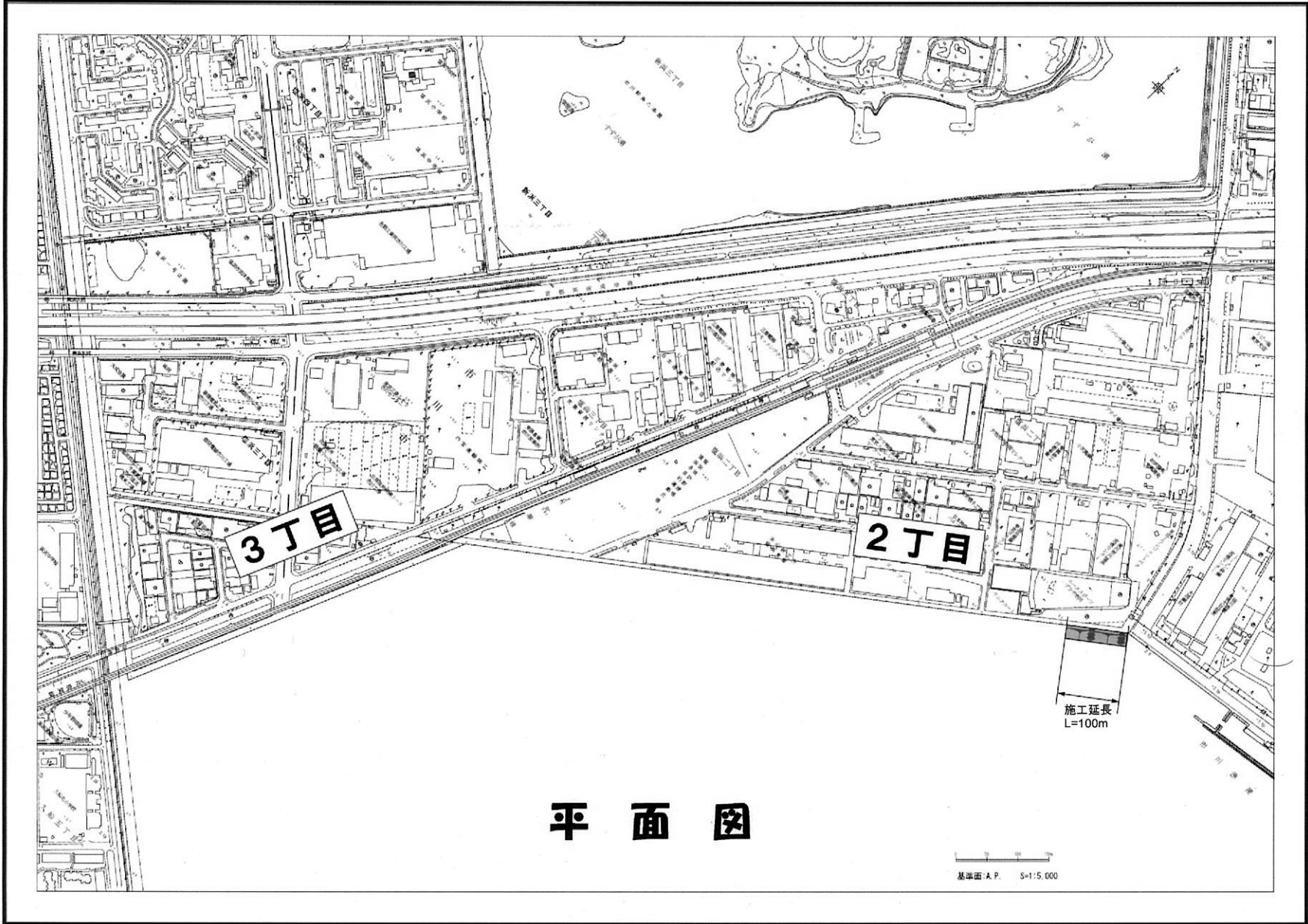


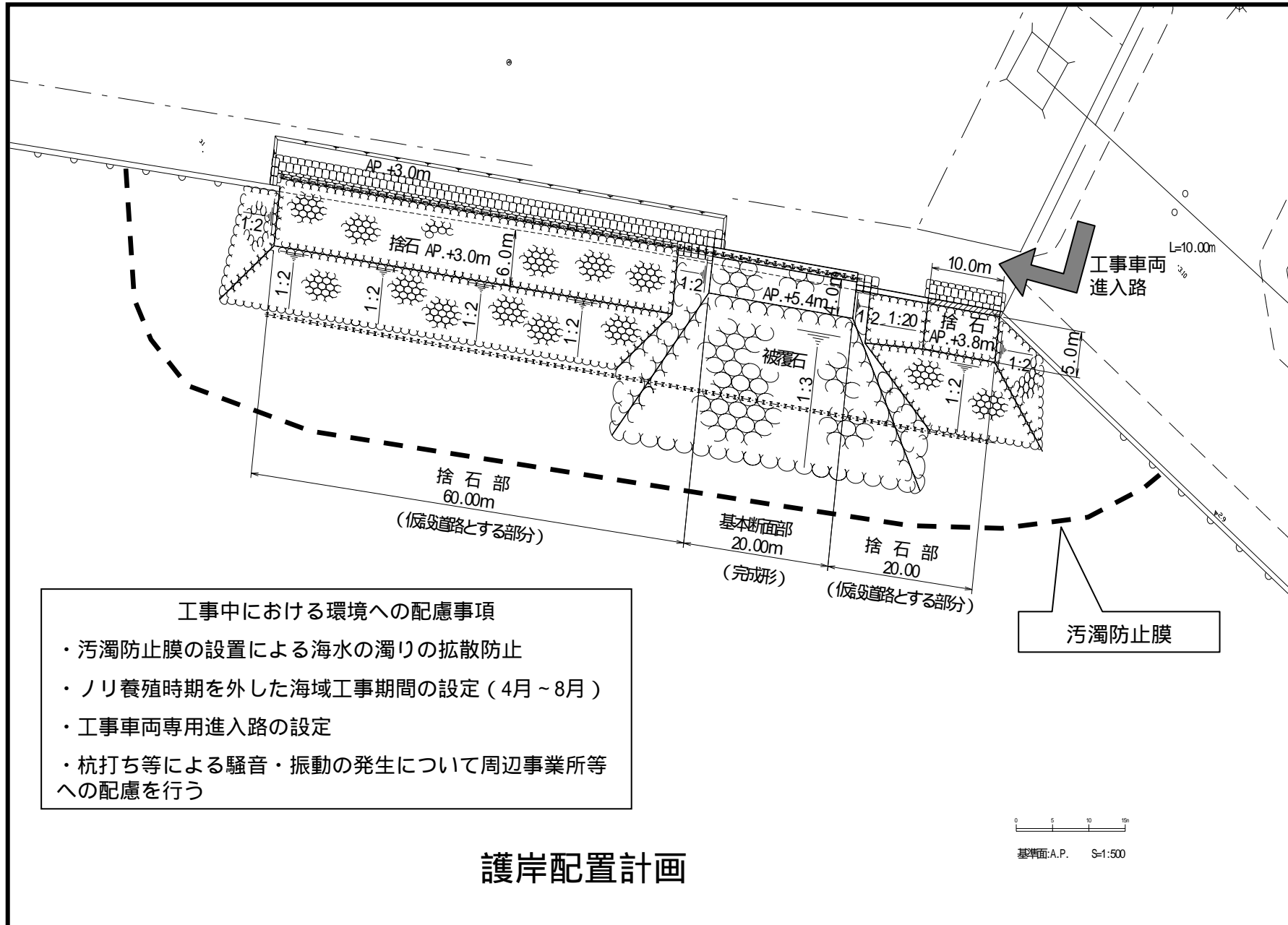
# 実施計画書

参考資料4 - 2

1. 事業名 市川市塩浜護岸改修事業（海岸高潮対策事業）
2. 施工位置 千葉県市川市塩浜2丁目
3. 海岸名 東京湾沿岸市川海岸
4. 工期 平成17年度～平成18年度
5. 事業費 260,000千円（予定）  
平成17年度 130,000千円  
平成18年度 130,000千円（予定）
6. 事業内容 工事延長 L = 100m（完成形 L = 20m）  
工事 石積緩傾斜堤護岸  
調査 モニタリング調査  
評価・検討 順応的管理
7. 事業主体 千葉県
8. 参考資料（1）位置図  
（2）平面図  
（3）護岸配置計画図  
（4）断面図 護岸基本断面図  
捨石部（仮設道路）基本断面図  
（5）モニタリング調査  
平成17・18年度施工予定区間に  
関するモニタリング調査項目  
モニタリング調査位置  
（6）実施工程表  
（7）順応的管理を踏まえた改修の流れ





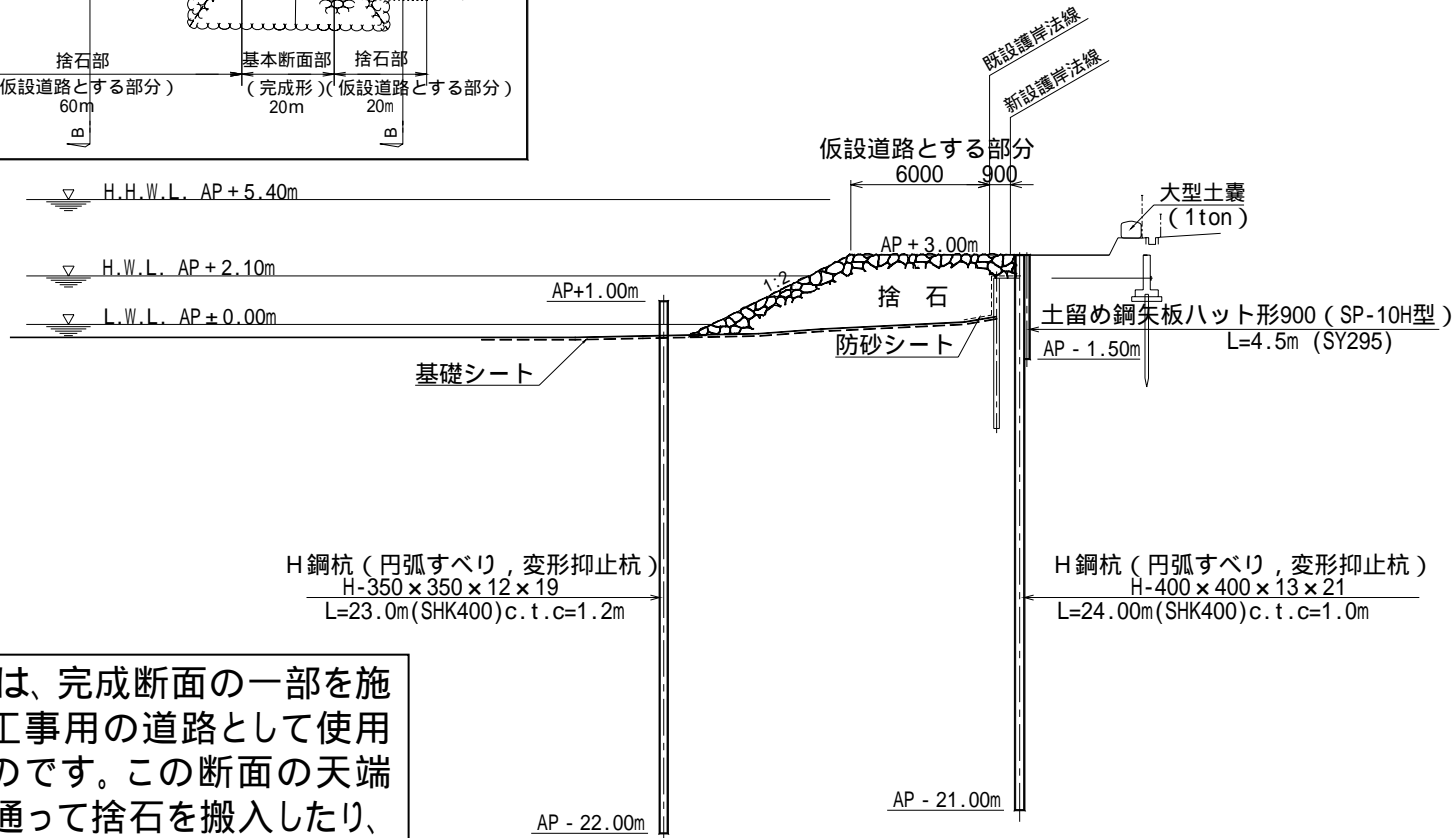
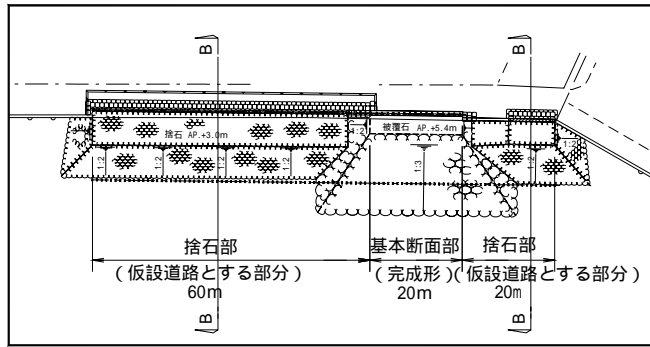


- 工事中における環境への配慮事項
- ・ 汚濁防止膜の設置による海水の濁りの拡散防止
  - ・ ノリ養殖時期を外した海域工事期間の設定 (4月 ~ 8月)
  - ・ 工事車両専用進入路の設定
  - ・ 杭打ち等による騒音・振動の発生について周辺事業所等への配慮を行う

### 護岸配置計画

0 5 10 15m  
基準面:A.P. S=1:500





本断面は、完成断面の一部を施工して工事用の道路として使用するものです。この断面の天端部分を通して捨石を搬入したり、重機が載り海側・陸側の工事を行ないます。

BB断面  
(捨石部：仮設道路として利用する断面)

# 平成17・18年度施工予定区間に関するモニタリング調査項目

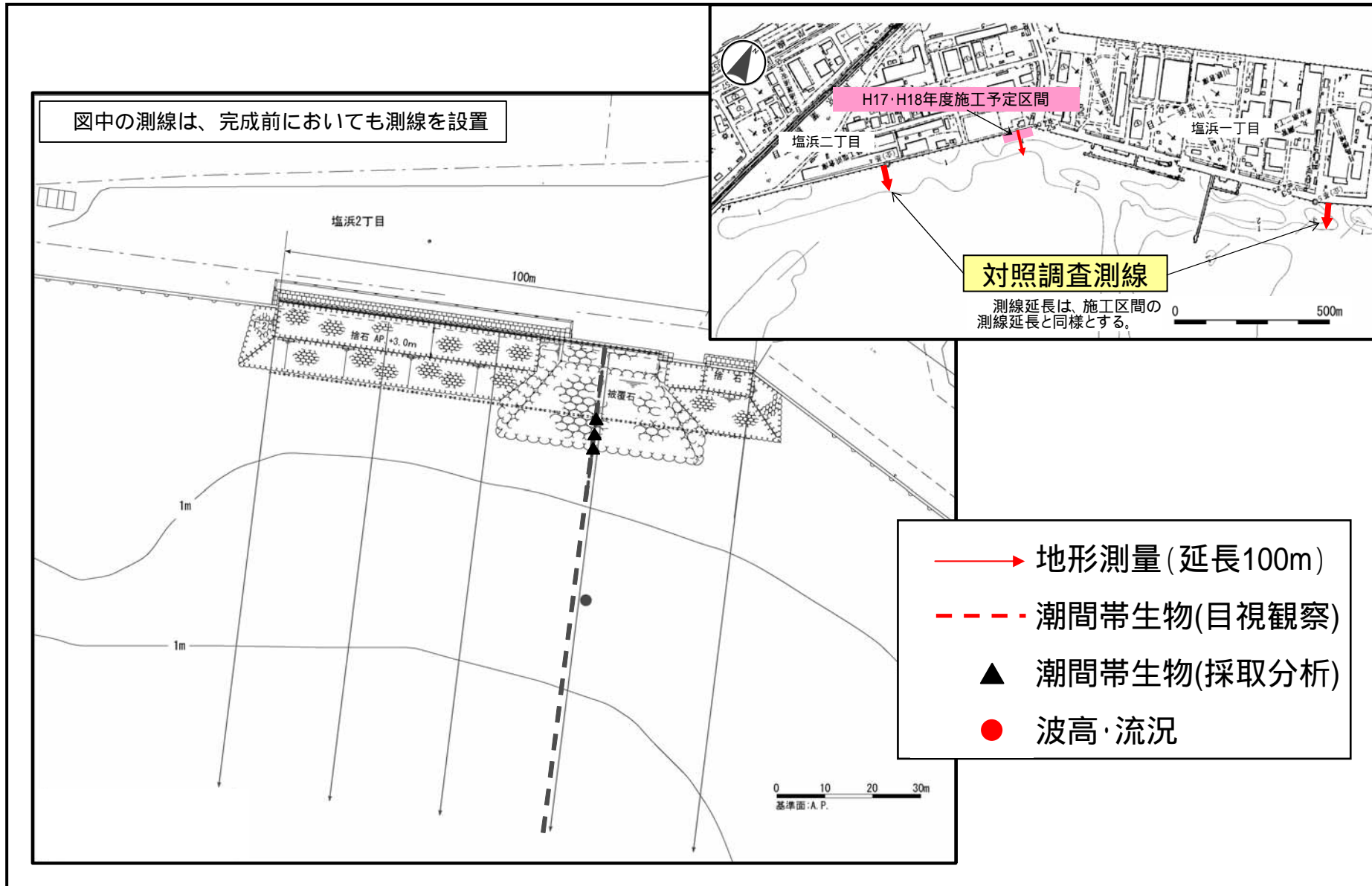
塩浜2丁目のH17・H18年度施工区間(約100m)を対象とする。

項目	目的	方法	時期(間隔)	数量等
波浪 (流況)	護岸前面域の波浪(流況)状況変化の把握 ・波高・波向の計測 ・波浪流の計測(海底面上約1m)	波高・流速計の設置 (30日間連続観測)	施工前:3月 施工後 秋季:9月 春季:3月	・護岸前面の1箇所(30日連続観測)
地形	・護岸部の張り出しによる周辺への物理的影響の把握 ・洗掘等による周辺地形の変化の把握等	地形測量	施工前:3月 施工後 ・秋季:10月 ・春季:4月	・既設護岸法線から離岸距離100mまで ・施工範囲100mに対して5測線 (20m間隔)
底質	粒径の変化の把握	採泥・粒度試験	地形と同じ	深浅測量の中央の1測線で10m間隔で採泥 (11検体)
生物	潮間帯生物の定着状況  調査は公開とし、ライントラセクト法による観察は市民との協働で行うものとする。	ライントラセクト法による観察	施工前 : 3月 施工後1ヶ月:10月 施工後3ヶ月:1月 施工後7ヶ月:4月 施工後1年 : 9月	・施工区の中央部に1測線,対照区として測線L-2の1測線(100m)及び塩浜1丁目の応急補修工事区間の計3測線 ・石積護岸部(斜面上): 方形枠(50cm×50cm)による連続目視観察 ・のり先から離岸距離10mまで1m間隔 ・のり先から離岸距離10~100mは10m間隔
		採取分析		
景観	・周辺域との景観の調和 ・石積へのごみの堆積状況の把握	委員、一般市民参加による見学会形式	施工後数回	実施時期については、完成後の経過時間と台風後などの状況を踏まえて決定する。

注1:各調査の継続年については、モニタリング結果を検証しながら決定していくものとする。

注2:実施時期(間隔)については、状況(現地天候、予算等)により若干の変更を行う場合がある。

# モニタリング調査位置







# 塩浜2丁目の護岸改修の流れ = 順応的管理を踏まえた改修の流れ =

